

平成 29 年度

第 2 回市民ワークショップ開催結果報告

■日時；平成 29 年 11 月 25 日（土）13 時 15 分～16 時

■会場；中央公民館 2 階 第 4 講座室

■参加者；13 名

■オブザーバー；畿央大学助教 清水裕子氏

■ワークショップのテーマ

テーマ 1 「現地に行って現状を確認しよう」

テーマ 2 「現地で気づいた問題点等を整理しよう」





中央公民館

●玄関は入りやすく

- ・自動ドアに！
- ・段差をなくす

●エントランスロビーの改善

- ・広すぎるのでは？
- ・暗い
- ・節電していても明るい空間に
- ・照明を暖かく優しいものに
- ・天井の照明だけではなく、間接照明など
- ・空間を有効活用しては？

- ・託児ルームや子どもの遊び場

●エレベーターの設置

●トイレの洋式化

- ・ただし、今の若い子は和式を使うので、洋式だけでなく、和式も必要。使用する年齢層も考えて。

●屋上の有効活用

- ・人工芝→使っていない
- ・運動するスペースとして活用しては？
ex) バスケットコート
フットサルコート

若い人も利用したくなるような
工夫や仕掛けが必要

図書館

●駐車場が狭い

- ・駐車台数が少ない
- ・車椅子用の駐車スペースが狭い

●乳幼児のための設備が貧弱

- ・おむつ交換台が簡易すぎて、あかちゃんがかわいそう
- ・授乳室がわかりにくい
- ・授乳室に乳幼児用の椅子があると良い

●イベントスペースの改善

- ・おはなし会などをやっているが、イベントスペースが暗く、陰気
- ・昔は 2 階にあった

●青少年センターの移転

- ・昔は広がったのに、青少年センターにスペースを奪われ、図書館が手狭になった

●休憩スペースが欲しい

- ・休憩スペース
- ・カフェ

にぎわい交流ゾーン

●高い建物が 多い

- ・今は、高い建物が
多いイメージ
(で、あまり
魅力もない)



●駐車場の共有化

- ・法務局、中和労働センターなど市所有ではないものも含め、地区全体で駐車場を共有化



●アートのあるゾーンに

- ・歩道や壁面をアートに
- ・高砂町の JR 高架下のよう

●いつもにぎわっているゾーンに

- ・平日、土日祝日、昼夜など、制限されずにぎわう
- ・イベントやマルシェ、バーなど

大中公園

●使いやすいトイレや授乳室

- ・冷暖房完備
- ・おむつ交換台付きトイレ
- ・授乳室

●自転車レースの会場に活用

- ・ロードレース
- ・クリテリウム（周回コースを使ったロードレース）のコース

●保育所等の施設併設

- ・公園を遊び場として使える保育所、学童保育などを公園に整備

●未供用区域の未利用 駐車場の休日開放

- ・普段使っていない駐車場を活用



●未供用区域の公園化は無理では？

- ・区域内に中層建物の事業所などが立地



[既存区域の施設]

●老人憩いの家の利用改善

- ・誰でも利用できるのに、知らない人にとっては開いていても入りにくい。
- ・「老人～」という名称のせいもある

中央公民館

●機能を明確にする必要がある

- ・市民交流センターにも市民が利用できるスペースがあり、公民館との違いがわかりにくい
- ・県施設にも類似施設がある
- ・コミュニティセンターとしての位置づけ

●建替えの時に十分に検討する

- ・施設内部のレイアウトを含めたりリニューアル
- ・エレベーターがなく不便
- ・危険性、バリアフリーを含む機能性から考えても建替えが必要

図書館

●問題が多い

- ・玄関の段差が大きい
- ・雨漏り
- ・駐車場がでこぼこ
- ・全体的に照明が暗い
- ・自習室や作業などができる空間が不足
- ・おむつ交換のベッドが陰気

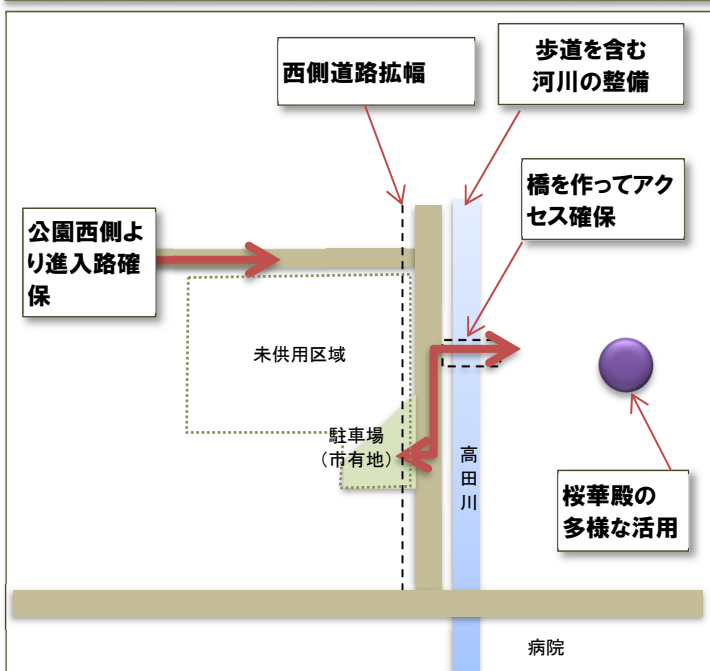
●その他

- ・隣地を貸すなど（別に）喫茶店などが入るような建物
- ・太陽光発電

●使い方の問題

- ・デザイン、空間などは市の後世に残すべき名建築
- ・税務署と同じデザインで景観が良い
- ・使われていない部屋を本棚にして、図書館を 2 階まで使用する
- ・蔵書数の増加に対応し、駐車場等を活用して増築する
- ・駐車場は保健センター南側駐車場や税務署等駐車場（協力必要）を共同利用

大中公園



●使い方のイメージ

- ・今の公園は狭すぎる。未供用地の地盤レベルを既存部分と同じにして一体的に。とても美しい色々な木があり四季を楽しめるようなヨーロッパにありそうな美しい公園に。
- ・手軽に身体を動かせるところが欲しい

●何のために公園拡張？

- ・なぜ今公園を拡張するのか。民間個人の建物を移転してまで公園を整備する意義を感じない

にぎわい交流ゾーン

●イメージ

- ・友人・家族、ペットとも利用したい
- ・にぎわいは人が自然とつくるもので、便利な場所に勝手にできるもの
- ・ついでにどこかに行けるような所につくるもの。奈良駅が良い例
- ・にぎわい広場をつくるよりも、駅近くに小さな広場を作ると、他市よりも人々、若者が来る。にぎわいは駅、開発で生まれる

●可能性、実現性はあるのか？

- ・まちづくりをすすめるためにゾーン設定は必要だが、既存建物の建替えを含め、できることが見えない
- ・歩いて行ける所につくるもので、公共施設のある場所に市が指定してつくるものではないのでは？

その他

- ・なぜ建物ばかり新築＝建築業関係者の有利になるような策を取るのか？道路が先ではないか。

平成 29 年度 シビックコア周辺地区 まちづくりワークショップ		第 2 回	日時 H29/11/25 (土) 13 時 15 分～16 時	会場 中央公民館 2 階 第 4 講座室	テーマ 現地で気づいた問題点等を整理しよう	group 3
何があると利用しますか？		どのように利用したいですか？		その他気づいたこと		
中央公民館	●ホール、広場 ・多目的ホールの整備 ・全ての軽運動広場に使用できる床・仕様 ●多様なニーズへの対応 ・市民のニーズにあった部屋づくり ・ネットサービス ・コインロッカー ・液晶パネル（館内を案内するシステム）	●カフェ ・1 階にはカフェなどがあると良いと思う ・同時に趣味のワークショップが体験できれば楽しい。		●仲間づくり ●活動の場 ・楽しめ、達成感のあるイベントや活動の場 ・活動の広告はもっとわかりやすく ●販売の場 ・何かの習い事をする人だけが集まる場になっているようでおもしろくない ・趣味で作成したものを販売するのも良い	・調理室の設備が古く、汚く使えないものが多い ・歴史的なものは市役所などどこかに移してもらう ・ゆとりがない ・使用されていない部屋がある。もっと有効活用を ・暗い。LED に変えてはどうか ・先進都市の事例をいくつか示して欲しい	
	●軽食、喫茶 ・軽食、喫茶が欲しい ●IT 化 ・ネットサービス ・デジタル化 ・もっと簡単な最新型の検索システムの導入 ●利用者を意識した仕掛け等 ・読書コーナーをもう少し快適に ・雑誌、趣味の本 ・趣味の本のまわりに集まる人との交流 ・市民が借りたい本はどんなものかを調べて、集う場所に置く	●自己啓発 ●視覚的な楽しみ ・CD や DVD の鑑賞 ・視覚的楽しみ ・液晶パネル ・各年齢の好みの本を揃え、共通するテーマごとに、テーマに合った書棚を設ける。 ・年齢別コーナーを設け、相手に気遣いをしないようにする ・若者、子ども、ファミリー、高齢者それぞれが求めるものが違うので曜日、時間を分けて楽しめるものを提供する		●駐車場 ・入り口が狭い ・駐車場・駐輪場が狭い ・駐車場にバーを設けて、地場センター、中小企業、図書館、保健センターなどと駐車場を融通し合う ●その他 ・高齢者が利用しにくい ・階段が高い ・雨漏り ・ゆとりがない ・本を読んでいて、ホッとするゆとりの空間がない ・書庫等は地下室で良いのでは？ ・先進都市の事例をいくつか示して欲しい		
図書館	●歩道整備 ・ゆとりある歩道整備 ・安全・安心 ●マーケット等 ・NPO 法人や作業所のフリーマーケット ・テント村、屋台村、フリーマーケット等を週末に開催 ・アンテナショップ ●くつろげる所 ●行政サービスのテーマパーク ●笑顔のある時間と場所	●親子で楽しむ ・地場センターに幼児本を置くなどして、子どもと母親が楽しめるように ●活動の場、仲間作り ・楽しめ、達成感のあるイベントや活動の場 ・仲間がつかれる所 ●イベント開催 ・1 年のスケジュールをつくり、祭り、盆踊り、ストリートミュージシャン、のど自慢等を使う ・有名人が来る所		・交通の便が不便（わかりにくい） ・人が住んでいない古い民家（必要に応じて行政介入をすべき） ・現況は閑散として「にぎわい」にはほど遠い ・インターネット、スマホやデレ日などで話題にしてもらう		
	●桜華殿の活用 ・桜華殿をもっと利用する方法を考えてイベントを行う ●利用目的別にゾーン設定 ●スポーツ、アスレチック等 ・スポーツジムなど運動できる場所 ・スポーツゾーンの整備 ・キャンプ広場、フィールドとアスレチック、少年サッカー、野球 ●その他 ・高田千本桜の際、観光バスが止められる駐車場 ・明るい休憩所、飲み物コーナー ・市民の駆け込み施設、救援施設 ・1 階部分は階高を高く圧迫を感じない空間	●イベント ・桜華殿（能楽堂）を利用して音楽イベント等で集客 ・老人憩いの家や大中公民館を利用してワークショップや展示をする		・無駄な空地が多い ・公園内の施設は、囲碁・将棋を楽しむ人に占領され、他の人が使えない ・周辺に雑草が多く、整備不足 ・駐車場を広げるなら、公園（既存部分）に行くための橋を増やした方が良い ・周辺道路の壊れ方がひどく、危険		
大中公園						

平成 29 年度 シビックコア周辺地区 まちづくりワークショップ	第 2 回	日時	H29/11/25 (土) 13 時 15 分～16 時	テーマ	現地で気づいた問題点等を整理しよう	まとめ 公民館
		会場	中央公民館 2 階 第 4 講座室			

中央公民館

問題点や課題

●バリアフリーではなく不便 - エレベーターがなく不便 - 玄関の段差。自動ドアで入りやすくする - トイレの洋式化。ただし、今の若い子は和式を使うので、洋式だけでなく、和式も必要。使用する年齢層も考えて。	●館内が暗い - エントランスロビーをはじめ、暗い。節電していても明るい空間にすべき - LED化。 - 照明を暖かく優しいものに - 天井の照明だけではなく、間接照明など	●エントランスロビーの改善 - 広すぎるのでは？ - 空間を託児ルームや子どもの遊び場などに有効活用	●屋上の有効活用 - 人工芝→使っていない - 運動するスペースとして活用しては？ ex) バスケットコート、フットサルコート	●その他の課題 - 調理室の設備が古く、汚く使えないものが多い - 歴史的なものは公民館になくても良い（どこかに移転しては？） - ゆとりがない - 使用されていない部屋がある。もっと有効活用を
--	--	--	---	---

●機能と役割分担を明確に - 市民交流センターにも市民が利用できるスペースがあり、公民館との違いがわかりにくい - 県施設にも類似施設がある - コミュニティセンターとしての位置づけ	●建替え or 全面的改善？ - 施設内部のレイアウトを含めたリニューアル ↓↑ - 危険性、バリアフリーを含む機能性から考えても建替えが必要	●若い世代の利用が少ない 若い世代が利用しなくなるような仕掛けや工夫が必要	●先進都市の事例を参考に
--	---	--	---------------------

“何を、利用したいですか？ (あなたが利用したいと思う空間や機能、サービスは？)

ホール	・ 多目的ホールの整備
広場	・ 全ての軽運動広場に使用できる床・仕様
カフェ	・ 1 階にはカフェなどがあると良いと思う
サービス等	・ ネットサービス ・ コインロッカー ・ 液晶パネル（館内案内システム）
その他	・ 市民のニーズにあった部屋づくり

“どのように、利用したいですか？ (あなたは何のために利用しますか？)

活動の場	・ 楽しめ、達成感のあるイベントや活動の場 ・ 活動の広告はもっとわかりやすく
体験の場	・ カフェなどの空間で、趣味のワークショップが体験できれば楽しい。
販売の場	・ 何かの習い事をする人だけが集まる場になっているようでおもしろくない ・ 趣味で作成したものを販売するのも良い
仲間づくり	・ 同じ趣味や嗜好 ・ 一緒にいて楽しい

第3回ワークショップでさらにアイデアを整理します

平成 29 年度 シビックコア周辺地区 まちづくりワークショップ	第 2 回	日時	H29/11/25 (土) 13 時 15 分～16 時	テーマ	現地で気づいた問題点等を整理しよう	まとめ 図書館
		会場	中央公民館 2 階 第 4 講座室			

市立図書館

問題点や課題

● 駐車場が狭い ・ 駐車場入り口が狭い ・ 駐車台数、駐輪台数が少ない ・ 車椅子用の駐車スペースが狭い ・ 駐車場がでこぼこ ・ 駐車場にパーを設けて、地場センター、中小企業、図書館、保健センター、税務署等駐車場などと駐車場を融通し合う	● バリアフリーではない ・ 玄関の段差が大きい ・ 高齢者が利用しにくい ・ 階段の段差が高い ● 乳幼児のための設備が貧弱 ・ おむつ交換台（ベッド）が簡易すぎて、あかちゃんがかawaiiそう ・ 授乳室がわかりにくい ・ 授乳室に乳幼児用の椅子があると良い	● イベントスペースの改善 ・ おはなし会などをやっているが、イベントスペースが暗く、陰気 ・ 昔は 2 階にあった	● 建築・景観は◎ ・ デザイン、空間などは市の後世に残すべき名建築 ・ 税務署と同じデザインで景観が良い
● 図書館が手狭 ・ 本を読んでいて、ホッとするゆとりの空間がない ・ 自習室や作業などができる空間が不足 ・ 書庫等は地下室で良いのでは？ ・ 蔵書数の増加に対応し、駐車場等を活用して増築する ・ 使われていない部屋を本棚にして、図書館を 2 階まで使用する ・ 昔は広かったのに、青少年センターにスペースを奪われ、図書館が手狭になった			● 先進都市の事例を参考に
● その他 ・ 雨漏り ・ 太陽光発電 ・ 全体的に照明が暗い			

“何を、利用したいですか？”
 （あなたが利用したいと思う空間や機能、サービスは？）

“どのように、利用したいですか？”
 （あなたは何のために利用しますか？）

休憩スペース ・ カフェなどの休憩スペース ・ 隣地を貸すなど（別に）喫茶店などが入るような	自己啓発 ・ 自己啓発
軽食、喫茶 ・ 軽食、喫茶が欲しい	視覚的な楽し ・ CD や DVD の鑑賞 ・ 視覚的楽しみ ・ 液晶パネル
サービス ・ ネットサービス ・ デジタル ・ もっと簡単な最新型の検索システムの導入	交流 ・ 趣味の本のまわりに集まる人との交流
快適な読書コーナ ・ 読書コーナーをもう少し快適に	

利用者を意識した仕掛け等

選書の工夫	コーナー分け	・ 市民が借りたい本はどんなものかを調べて、集う場所に置く ・ 年齢にあわせて好みの本を揃え、各年齢の好みの本を揃え、共通するテーマごとに、テーマに合った書棚を設ける。 ・ 年齢別コーナーを設け、相手に気遣いをしないようにする ・ 若者、子ども、ファミリー、高齢者それぞれが求めるものが違うので曜日、時間を分けて楽しめるものを提供する
---	--	--

第 3 回ワークショップでさらにアイデアを整理します

平成 29 年度 シビックコア周辺地区 まちづくりワークショップ	第 2 回	日時 H29/11/25 (土) 13 時 15 分～16 時 会場 中央公民館 2 階 第 4 講座室	テーマ 現地で気づいた問題点等を整理しよう	まとめ にぎわい 交流ゾーン
--	--------------	--	--------------------------	----------------------

にぎわい交流ゾーン

問題点や課題

●交通が不便 ・交通の便が不便 ・わかりにくい	●空き家 ・人が住んでいない古い民家（必要に応じて行政介入をすべき）	●“にぎわい、にはほど遠い現状” ・現況は閑散として「にぎわい」にはほど遠い ・今は、高い建物が多いイメージ（で、あまり魅力もない） ・話題にならない（インターネット、スマホやデレ日などで話題にしよう）	●可能性、実現性はあるのか？ ・まちづくりをすすめるためにゾーン設定は必要だが、既存建物の建替えを含め、できることが見えない ・歩いて行ける所につくるもので、公共施設のある場所に市が指定してつくるものではないのでは？
---	---	--	--

“何を、利用したいですか？
（あなたが利用したいと思う空間や機能、サービスは？）

ゆとりある歩道

マーケット等

くつろげる所

十分な駐車場

イベント

- ・歩道整備
- ・ゆとりある歩道整備
- ・安全・安心
- ・NPO法人や作業所のフリーマーケット
- ・テント村、屋台村、フリーマーケット等を週末に開催
- ・アンテナショップ
- ・くつろげる空間
- ・法務局、中和労働センターなど市所有ではないものも含め、地区全体で駐車場を共有化
- ・1年のスケジュールをつくり、祭り、盆踊り、ストリートミュージシャン、のど自慢等に使う

“どのように、利用したいですか？
（あなたは何のために利用しますか？）

親子で楽しむ

友人、ペット

仲間作りの場

活動の場

くつろぐ

- ・地場センターに幼児本を置くなどして、子どもと母親が楽しめるように
- 友人・家族、ペットとも利用したい
- ・仲間がくれる所
- ・楽しめ、達成感のあるイベントや活動の場
- ・リラックス

“どんな地区、になると良いですか？
（地区のイメージ）

アートのある街 行政サービスのテーマパーク 笑顔のある時間と街 いつもにぎわっている	・歩道や壁面をアートに ・高砂町のJR高架下のように ・テーマパークのように様々な行政サービスをはじめとするサービスが集まった便利な町 ・来訪者の笑顔が溢れる街 ・来訪者を笑顔にするしかけ、演出 ・平日、土日祝日、昼夜など、制限されずにぎわう ・イベントやマルシェ、バーなど
---	---

“にぎわい交流”に代わるものとして、何がふさわしいか？

●このゾーンに “にぎわい、は作り出せないのでは？

- ・にぎわいは人が自然とつくるもので、便利な場所に勝手にできるもの
- ・ついでにどこかに行けるような所につくるもの。奈良駅が良い例
- ・にぎわい広場をつくるよりも、駅近くに小さな広場を作ると、他市よりも人々、若者が来る。にぎわいは駅、開発で生まれる

↓ ↑

●この地区にふさわしいのは何？

第3回ワークショップでさらにアイデアを整理します

- 8 -

平成 29 年度 シビックコア周辺地区 まちづくりワークショップ	第 2 回	日時	H29/11/25 (土) 13 時 15 分～16 時	テーマ	現地で気づいた問題点等を整理しよう	まとめ 大中公園
		会場	中央公民館 2 階 第 4 講座室			

大中公園

問題点や課題

●高田川西側道路が狭い ・高田川の西側道路の幅員が狭く、交通量も多い。危険。 ・遊歩道も破損しているところがある	●駐車場の不足 ・高田千本桜などのイベント開催時に大型車両を止める場所が近くにない ・未供用区域に未利用の駐車場がある ・既存部分と未供用区域との間の歩行動線がない	●トイレ等が使いにくい ・おむつ交換ができない ・授乳室がない	●未供用区域の公園化は無理では？ ・区域内に中層建物の事業所などが立地	●何のために公園拡張？ ・なぜ今公園を拡張するのか。 ・民間個人の建物を移転してまで公園を整備する意義を感じない	●既存区域の施設の問題 ・老人憩いの家は、誰でも利用できるのに、知らない人にとっては開いていても入りにくい ・桜華殿は未活用 ・既存区域には禁止事項が多い
--	---	---	--	--	--

“何を、利用したいですか？
(あなたが利用したいと思う空間や機能、サービスは？)

**使いやすい
トイレや授乳室**

**保育所等
の施設**

**未利用駐
車場**

桜華殿

- ・冷暖房完備
- ・おむつ交換台付きトイレ
- ・授乳室

- ・公園を遊び場として使える保育所、学童保育などを公園に整備

- ・普段使っていない未供用区域の駐車場を休日開放し、活用

- ・イベント等多様な活用

“どのように、利用したいですか？
(あなたは何のために利用しますか？)

**自転車レー
スの会場**

**身体を
動かす場**

- ・ロードレース
- ・クリテリウム(周回コースを使ったロードレース)のコース

- ・手軽に身体を動かせる場所が欲しい

整備が必要

西側道路拡幅	歩道を含む河川の整備	橋を作って既存部分へのアクセス確保	公園西側より進入路確保
--------	------------	-------------------	-------------

公園のイメージ

- ・今の公園は狭すぎる。未供用地の地盤レベルを既存部分と同じにして一体的に。とても美しい色々な木があり四季を楽しめるようなヨーロッパにありそうな美しい公園に。

第3回ワークショップでさらにアイデアを整理します